

令和5年度事業報告書
令和5年4月1日から令和6年3月31日

特定非営利活動法人子どもシェルターモモ

1 事業の成果

子どもシェルターモモが活動を始めて15年目を迎えた令和5年度は、理事と職員でチームを作り、これまでの活動を振り返りながら、モモの理念、運営指針づくりを行いました。明文化までには時間がかかりそうですが、この活動を通じてこれまで機会の少なかった理事と職員の意見交換ができたことは成果です。

また15年間でモモのホームを利用した子どもたちは213名にのぼります(シェルター91名、女子用自立援助ホーム66名、男子用自立援助ホーム56名)。また、ホーム退居者に向けたアフターケア事業所enでは88名に3,335件の支援をしました。

子どもたちを取り巻く環境の変化の中で、シェルターや自立援助ホームを利用する子どもたちの中から専門学校や大学に進学する子どもが増えてきました。そのため大学生活が支障なく過ごせるように給付型の奨学金探し、申請手続きに尽力しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名		事業内容		
子どもシェルター運営事業		子どもの緊急避難場所として子どもシェルター「モモの家」を運営。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和5年8月	非公開	3人	15歳から20歳までの緊急避難を要する女子：利用者名(新規入所1名、退所2名)	13,401

定款の事業名		事業内容		
自立援助ホーム運営事業		女子用自立援助ホーム「あてんぼ」の運営。虐待等の理由から家庭や地域で生活できない子どもたちが社会で自立して生活するための生活支援等を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市北区 法界院	4人	15歳から20歳までの自立を目指す女子：利用者8名(新規入所3名、退所3名)	23,773

定款の事業名		事業内容		
自立援助ホーム運営事業		男子用自立援助ホーム「学南ホーム」の運営。虐待等の理由から家庭や地域で生活できない子どもたちが社会で自立して生活するための生活支援等を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市北区 学南町	4人	15歳から20歳までの自立を目指す男子：利用者8名(新規入所1名、退所1名)	23,005

定款の事業名		事業内容		
児童養護施設等退所者に対するアフターケア事業		子どもシェルターや自立援助ホームを退所した子どもに対する「フォローアップ事業」、児童養護施設等を退所した子ども・若者に対する「アフターケア事業」としてアフターケア相談所「en」を開設し、他のNPOや関係機関等と連携して、児童養護施設等を退所した子どもや若者が、社会的に自立した生活を送れるよう、居場所の提供、生活支援、就労支援、住居支援等を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市北区 清輝橋 岡町	17人	児童養護施設等を退所した子ども等：利用者のべ3,335件（支援対象実人数：退所前18名退所後70名）	13,308

定款の事業名		事業内容		
子どもの問題についての啓発活動		外部からの講演依頼があり、虐待が子どもに及ぼす影響や子どもの人権について多くの市民の理解を得ることができた。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市内	2人	岡山県教育委員会人権教育課研修、生徒指導担当教員、小学校PTA等で講演。また4ロータリークラブで卓話。	

定款の事業名		事業内容		
子どもの問題についての啓発活動		コロナ禍の影響で対面で行えなかった「ボランティアスタッフ養成講座」を対面で6講座行った。内容は包括的性教育推進者、被虐待経験者、児相所長、精神科医を講師に現在の子どもの抱える問題への啓発を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和6年3月	岡山市内	5人	受講者延80人	270,104

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		岡山県共同募金会「地域から孤独をなくそう」ささえあいプロジェクトとして、アフターケア新拠点での支援メニューの開拓と構築、支援力向上のための内部研修を行った。あわせて遺贈で譲り受けた物件の改修および子どもシェルター、自立援助ホームの環境整備を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市内	3人	法人理事、職員	2,056,624

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		遺贈による子ども基金（枝松百合子基金）として、当法人の各ホームに在籍している子ども、以前在籍したことのある子ども・若者に対して、お祝い金の支給や資金の貸付を行った。		
実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
令和5年4月 ～令和6年3月	岡山市内	3人	当法人のホームを利用した子ども・若者のべ18名	254